

特集

- I 日退教近畿ブロック幹事会 報告
- II 女性のつどい研修会 報告
- シリーズ
- I 花のおもいで II 書評コラム
- 各部の学習会要項
- ①健康生活部 ②人権学習
- ③福祉部

なら高退教だより

奈良県高等学校退職教職員の会
事務局
〒630-8115 奈良市大宮町6丁目1の1
新大宮駅前ビル6階 奈良高教組書記局内
TEL 0742-34-5840
FAX 0742-34-1881

2014年4月1日

発行

第52号

活動報告 1月～3月

- 1月15日 高退教だより51号 発送
- 2013年度高退教会費納入依頼
- 県教委・県立高校長・関係団体へ
- 2月3日 高退教だより51号 発送
- 2月27日 女性のつどい研修会 大和郡山市
- 2月27・28日 日退教近畿ブロック幹事会 神戸市
- 2月27日 奈互助主催 教職員展 奈良文化会館
- 3月2日 役員幹事会 泉婦人会館
- 3月15日 2013年度会計 決算作業
- 3月下旬 新加入案内 準備
- 高退教だより52号 編集・印刷

特集 I 二〇一四年 日退教 近畿ブロック幹事会 報告

二月二七日～二八日の日程で、日退教近畿ブロック幹事会が神戸の舞子ヒラで行われました。なら高退教からは、上野博美会長と植田茂事務局長二人が参加しました。

角川順治大阪会長の挨拶で始まり、出席者自己紹介の後吉田順子(兵庫)事務局長の経過報告が行われ、日退教定期総会6/14、近プロ代表者会議6/14、地公三単産・地公退高年齢者集会9/14、日退教結成四〇周年9/14、全国高齢者集会9/15、退職教職員近畿囲碁大会9/27、五者合同学習会10/17、日退教組織活動交流集会10/18、日退教男女共生委員会11/20、退職教職員全国囲碁大会11/21～22の諸行事の報告がなされました。後、会計報告並びに監査報告を満場一致で承認されました。続いて、「一四年度活動計画・予算案について提案され満場一致で承認されました。一四年度の近プロ幹事会は順番により京都で開催されます。同時に上野会長は近プロの副会長、植田事務局長は幹事になります。

休憩後、各府県の報告があり、なら高退教も他府県と同じく組織拡大の強化、総会の日程、現役と退職者との協力体制、また退職者として何をなすべきかとの悩みを述べておきました。

最後に、『子どもたちへの未来の選択』—特定秘密保護法、集団的自衛権の容認、そして憲法「改正」問題を素材として—の演題で、弁護士丹治初彦さんの講演がありました。資料として、日本国憲法改正草案(現行憲法対照)・自由民主党案を使って説明されました。

ひと口に言って日本は選挙で民主党が大敗北をし、自民党が圧勝してからは右傾化路線まっしぐらに進んでいる事への警鐘を述べておられると思います。私たちもしっかりと学習し、戦争のない平和な国を目指して頑張らなくてはならないと心を新たにしています。

二八日は、天候も快晴で明石海峡大橋、イカナゴ漁解禁も重なり、その風景を横目にしながら帰路につきました。

(植田 茂 記)

特集 II

二十五年度の女性のつどいを 二月二十七日に行いました

「女性のつどい」に参加して

吉田 栄子

今年は大和郡山の盆梅展と城下町のおひなまつりを見学するということで期待して参加しました。近鉄郡山駅に十一名の会員が集合して、先ず柳沢文庫に立ち寄り、展示室の入口にある江戸時代の雛人形を見学したあと盆梅展会場の郡山城跡追手門・追手向櫓・多聞櫓へと移動しました。盆梅展については、高退教会員の上田清市長さんにご配慮をいただいたと聞き、感謝しています。丹誠込めた盆梅が今を盛りと咲き誇り、私たちを迎えてくれました。代々受け継いできたと思われる樹齢の立派な盆梅がたくさん並び、計り知れない苦勞を感じ、どれもこれも見事としか言えませんでした。

その後菊屋からはじまる柳町商店街のおひなさまをあらかじめ見せてもらいながら、昼食場所「サンパー」へ到着、めずらしいイタリアン料理を味わいながら親睦を深めました。

そして今後の「女性のつどい」の在り方や高齢者の福祉と生き方や、健康問題を男女共々やって行っていくかどうかの意見が出ました。

また歓談の中でこれからは元気で呆けないためには、教育と教養が大事である。それは「今日行くところがある」「今日する用事がある」、すなわち「今日行く」と「今日用」があれば元気で呆けずに生きて行けるという話や、「行くところ、行くまいか迷ったら行く」、「言おうがどうか迷ったら言わない」と賢明な判断であるなど、日常生活に参考になる話などが出て、とても有意義な研修でした。

それから雛祭りのメインの元遊郭の旧川本邸(市が管理の登録有形文化財)に行きました。市民からの寄贈のおひなさまが各部屋ごとに20組ぐらいもあり庄巻でした。その近くの源九郎稲荷神社にも参拝し、社務所には立派なひな壇が四ヶ所とあまり飾られています。今回の郡山の「大和な雛まつり」には100ヶ所余りの協賛で城下町ごぞつてまつりムードがただよっていました。もう一ヶ所少し離れた登録有形文化財の葉本家のおひなさまはみごとだと聞きました。が、予定時刻もすぎているので希望者だけで足を伸ばしました。葉本家のおひなさまは歴史を感じ、立派なもので、また昔の生活用品など旧家の品々も見学させてもらい遠くまで歩いた甲斐がありました。帰りには箱本館紺屋のおひなさまも見学し、郡山のおひなまつりを堪能させてもらいました。

楽しい一日を有り難うございました

丹精の梅の香りに夢心地

昔も今もおんなの祭りめぐり

どの雛も見に来てもらいうれしそう



花に想う

竹田愛子

私は、花をみるたび「花は、それぞれに美しい」と言った作家の言葉に想いを寄せています。

この世に「生」あるものは、すべて自分の中に欠如しているものを他からいただいて生きている。

花も、人の一生と同じく、助けられたり、助けたりして自己と云う花を咲かせている。

厳寒の中で、凜として咲く花をみるたび、あなたは何に助けられそんなに美しく誇らしげに咲いているのですかと、問いかけています。

そして、私も花のように少しでも人の役に立てるよう自分をみつめなおし、花のように誰かの心に残るような人生を送れたらと願う今日この頃です。



シリーズ 書評コラム

「哲学ブームのなかで」

杉井辰彦

哲学(自然の成り立ちの解明や、人間のあり方・生き方を探究する学問)が静かなブームである。

何故なんだろうか。二十一世紀に入って、日本の混沌とした世相に拍車がかかる中で、不安がつり、行き場を失った人々の群れ。年間の自殺者が三万人もいるという状況。(このことは八・九年も前から、五木寛之氏が憂い指摘しているところではあるが)。心よりどこを求め、生きる指針を模索する人々。そこで、哲学にそのヒントはないかということなのだろう。二年前のニーチェへの関心の高まりは、その一例なのだろう。

数年前からこれからの生き方(あり方)を模索していた筆者は、加島祥造という人の記事を目にした。彼のあり方(生き方)というか、暮らしぶり(というか)に、すごく魅かれた。彼のあり方のベースに老荘思想があった。そこで老荘思想を知るため、まず「タオの教え」を手にとった。この本のキーワードは「シンプル」。この世で一番最初に、気楽に楽しく生きようと提唱した老子・荘子の考え方を、「見方をかえること」・「争いから自由になること」・「求めないこと」・「ゆっくり、のんびり生きること」、「無為自然(老荘思想の重要なテーマの一つ)、あるがままにいきること」の五項目にわけて、実にわかりやすく説いている。

「タオの教え」を読んだ後、「LIFE」を手にした。自然と向きあい、花々を愛で、動物と接しながら、あり方を模索しつつ、老荘思想を内なるものとしてとらえ、具体化しているように思えた。

たとえば、「無為とは万象の内なるリズムに従って為すことなのだ」とは、「社会の忙しいリズムに巻きこまれ、自分にはんらい備わったリズムを忘れたことに気づいたら、ちょっと社会のリズムから離れてみることだ」となる。実に明解。

「タオ」解明のキーワードは「水」。水もつ重要性を手掛かり、タオとの類似性を指摘しながら展開されていく。これも実に明解。

自分のこれまでの生き方・あり方がどうだったのかを思わず考えたい。加島ワールドに浸りたいというむきは、「タオ・老子」へ。

「タオの教え」 境野勝悟(大和書房)
「LIFE」 加島祥造(PARCO出版)
「タオ・老子」 加島祥造(筑摩書房)

各部の学習会 要項

多くの先生方の参加を待っています。参加票でご連絡下さい。

① 健康生活部

日時 6月7日(土) 14:00~16:00
場所 県婦人会館 研修室
テーマ 「女性はずせ長生きか」
申込締切 5月23日まで

② 人権教育

日時 7月5日(土) 14:10~16:30
場所 県婦人会館 研修室
テーマ 「若者の労働・雇用問題について」
申込締切 6月20日まで

③ 福祉部

日時 8月9日(土) 14:30~16:00
場所 県婦人会館 研修室
テーマ 「健やかに歳を重ねるための実践」
申込締切 7月25日まで

☆軽い運動も予定していますので、活動しやすい服装でお越し下さい。

会場準備の都合もありますので、事前参加申込をお願いします。同封のハガキ(52円切手をお貼り下さい)または官製ハガキでお申込下さい。

活動予定 4月~8月

- 24月上旬 高退教だより52号 発送
- 4月21日 新加入案内 発送
- 4月21日 会計監査
- 5月24日(土) 新会員歓迎交流会 春日ホテル
- 6月7日(土) 健康生活部 学習会 県婦人会館
- 6月10日 日退教 総会 日本教育会館
- 6月23日(月) 高教組定期大会 春日野荘
- 7月5日(土) 役員幹事会 県婦人会館
- 8月9日(土) 役員幹事会 県婦人会館
- 8月下旬 福祉部 学習会 県婦人会館
- 8月下旬 高退教だより53号 編集・印刷
- 9月以降の予定 …詳細は次号で…
- 9月中旬 全国高齢者集会
- 10月中旬 日退教学習会・交流集会
- 10月下旬 高退教総会
- 10月31日(金) 退教互大会 榎原ロイヤルホテル
- 11月中旬 歴史散歩部ハイキング
- 12月上旬 人権学習会
- 2月下旬~3月上旬 学習会

原稿募集

会員の皆様の近況を紙面に!!
同封の用紙・送付用封筒でお知らせください。
ご応募お待ちしております!!